



秋の歩こう会

11月22日(木)に開催された秋の歩こう会は「オーテピアの見学と紅葉に染まる中津渓谷」でした。以前からオーテピアには興味があ

オーテピアと紅葉の中津渓谷へ

中津橋から雨竜の滝までの散策で岩の迫力に感動

あったのでこの機会に行ってみようと思い、今回初めて歩こう会に参加させて頂きました。当日の朝はあいにくの雨模様となり、参加者21名は雨傘を持ってバスに乗車。9時には待望のオーテピアに入館。私が一番興味を持ったのは5階に展示してある直径1m位もある地球儀でした。地球儀にはリアルタイムに曇りの状況が写し出されて



その後、大渡ダムへ向かいましたが、途中でアクシデント発生。佐川から越知へ行く国道33号線で数百台の車が大渋滞。バスは全く進めません。運転手さんの機転で急遽佐川へ引返し、県道296号線→県道298号線→越知のルートで無事渋滞を回避して目的地へ向かいました。狭い道でしたが私は初めて通る道だったので、結構楽しかったです。後で聞いた話ですが、国道33号線のトンネル内で交通事故が発生して上下線が通行できなくなっていたそうです。昼食は大渡ダム近くの「仁淀観光センター」でいただきました。

当日観光センターは休館日でしたが、島崎公民館長の取り計らいにより店を開けて頂き、貸切状態でゆっくり食事が出来ました。観光センターの庭には鳥形山で使用している50tダンプカーのタイヤが展示してあり、その大きさに驚きました。タイヤの直径は2m。重さは700kgもあります。その横にはもっと大きいタイヤが。なんと直径3m。重さ3.8tもあるホイローダー用の物でした。タイヤ1本が数百万円するとかしないとか・・・お腹も満たされた所で次は中津渓谷へ。バスが渓谷の上流まで運んでくれたので、下車して「雨竜の滝」から中津渓谷の入り口「中津橋」まで約40分間の散策。紅葉には少し遅かった感じがしたけど、渓流の綺麗なことと迫ってくる岩の迫力に感動しました。秋を満喫して帰途に就き、最後に立ち寄ったのは枝川の「レストパークいの」。皆さん、そこでもいっぱい買い物して大満足の様子でした。運転手さんご苦労様。島崎公民館長お世話になりました。参加した皆様お疲れ様でした。(寄稿者・福船 久保田哲史)

クリスマス会と世代交流会

子供会と一緒に石臼でおもちつき

12月22日(土)岩村子供会と岩村公民館が合同で「クリスマス会」と「世代交流会」を開催しました。世代交流会は、地域の子供たちからおじいちゃん、おばあちゃんたちが世代を超えて交流し地域を元気にするために、今回子供会が開催するクリスマス会に併せ、昔懐かしい石臼での餅つきを実施しました。



食事会ではついたお餅を早速頬張り、子供会のお母さんたちが準備した手巻き寿司、フランクフルト、餃子等もいただき、皆がおしゃべりしながら楽しんでいました。また一緒にフォークダンスを踊ったり、ゲームを楽しんだりして、短い時間でしたが有意義な交流会となりました。岩村は小さな田舎ですが、子供の元気な声が響くということは、地域全体が元気になった気がします。(寄稿者・田所秀二公民館運営審議会 会長)



資源ゴミ回収

地域の皆さんの協力をいただき、今回もたくさん回収できました。1月19日(土)、本年度第2回目の「資源ゴミ回収」を、暖かい絶好の回収日和の中実施しました。事前に公民館へ持ち込んでいた古新聞、アルミ缶等を含め、回収開始の一時前後には、集積場所いっぱい回収品となり、スタッフが慣れた手つきで仕分けをしたり、回収車への積み込みを汗をかきながら頑張っていました。

また回収時には、地域の方から励ましの言葉をいただいたり、また回収品へお礼のメモが入っていたりして、スタッフ全員やりがいを感じていました。この「資源ゴミ回収」で得た収益については、公民館事業で活用させていただきます。子供からお年寄りまでの幅広い活動を行っていきたくと思っています。今回の回収で協力いただいた地域の皆様、回収スタッフの皆様、本当にありがとうございました。次回は、5月を予定しています。(編集部)